

環境活動レポート

平成 28 年度版

(取組期間：平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)



平成 29 年 6 月 10 日
有限会社オオタサービス

目次

目次	1
I. 事業活動の概要	2
II. 実施体制及び役割・権限	3
III. 環境方針	4
IV. 環境目標	5
v. 環境活動計画	6
VI. 環境目標の実績	7
VII. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	10
VIII. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	11
IX. 代表者による全体評価と見直しの結果	12
X. 産業廃棄物関係保有許可内容、施設等の状況受託した廃棄物の処理量等	13～19

I. 事業活動の概要

(1) 会社名：有限会社オオタサービス

(2) 代表者：代表取締役 太田一弘

(3) 所在地：本社 〒438-0036 静岡県磐田市大立野 110 番地
事務所・駐車場 〒438-0086 静岡県磐田市見付 1738-54
電話番号：0538-38-6668 ファックス：0538-38-6653
E-mail：oota-s@blue.ocn.ne.jp

(4) 資本金：300 万円

(5) 設立年月日：昭和 59 年 3 月 13 日

(6) 決算期：3 月 1 日～翌年 2 月末日

(7) 事業の内容：産業廃棄物処理業（収集運搬、中間処理、最終処分）、
特別管理産業廃棄物処理業（収集運搬）、一般廃棄物処理業
（収集運搬）、建設業（とび・土工 工事業）、不動産業

(8) 年間売上：262 百万円（平成 29 年 2 月決算）

(9) 従業員数：22 人（平成 29 年 2 月現在）

(10) 事務所・処分場・駐車場等面積

用途	住所	敷地面積 (m ²)	建物面積 (m ²)
事務所・駐車場	磐田市見付 1738-54	2,000	75.9
中間処分場	磐田市見付 1720-241、1738-55、 1738-68	3,727	
中間処分場	磐田市大久保 600-1	986	
最終処分場	磐田市見付 1634-1 外 8 筆	9,952	
コンテナ置場	磐田市見付 1720-10	5,692	
本社	磐田市大立野 110		

(11) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表者：太田一弘 E-mail：oota-k@blue.ocn.ne.jp

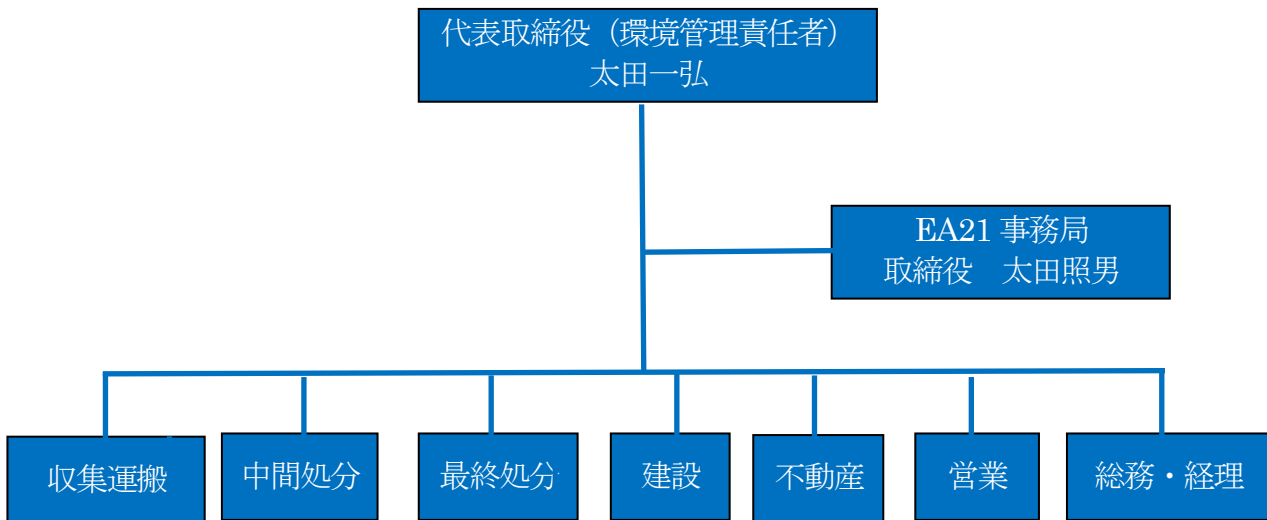
環境管理責任者：太田一弘

担当者：太田一弘

(12) 対象範囲（認証・登録範囲）

全組織、全活動

II. 実施体制及び役割・権限



<権限及び役割>
経営責任者
① 環境経営全般に対する責任と権限 ② 環境方針の作成と社員への周知 ③ 全体の評価と見直し ④ 実施体制の構築
環境管理責任者
① 環境経営活動の推進 ② 環境目標及び環境計画の作成 ③ 環境経営推進会議の実施 ④ 経営者への進捗報告
EA-21 活動事務局
① 各部門のデータのまとめ ② 活動計画の予実績管理 ③ 環境管理責任者補佐 ④ 法規制最新版管理 ⑤ 文書・記録の管理
各課、部門
① 環境計画の実施 ② 月別部門データの集計 ③ 問題点の把握と是正の実施 ④ 推進会議の出席 ⑤ 従業員教育

Ⅲ. 環境方針

《基本方針》

私達は産業廃棄物の処理業者として、収集運搬業・中間処理業・最終処分業を通じ継続的な循環型社会の構築・維持に貢献する。

《行動方針》

1. 環境関連法規及び条例等を遵守します。
2. 受託した産業廃棄物の分別を徹底し、リサイクル率の向上を図ります。
3. エネルギーと車両からのCO₂排出量の削減に努めます。
4. 一般廃棄物及び産業廃棄物処理・建設業・不動産業の業務を通し、環境への配慮・顧客の満足度向上に努めます。
5. 社外からの要求に応じ、環境に関する情報の開示をします。
6. 節水に努めます。
7. グリーン購入に努めます。

制定日 平成26年2月1日

改定日 平成29年6月1日

有限会社オオタサービス

代表取締役 太田一弘

IV. 環境目標

1. 中長期の目標について

下表の環境目標は、2014年度の実績を基準とし、毎年、基準年の売上高と同一と仮定しての目標値です。

◆中長期的目標

環境目標項目		単位	基準年	目標削減率				
			2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	
受託した産業 廃棄物の収集 運搬・処分にお ける環境配慮 に関する項目	業務改善（適切な収 集運搬計画等）		未実施	実施に努める				
	適正処分量把握・改 善		未実施	実施に努める				
	リサイクル率向上	%	55	55以上	55以上	55以上	55以上	
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	466,538.07	-1%	-2%	-3%	-4%	
購入電力		kwh	134,927	-1%	-2%	-3%	-4%	
灯油		ℓ	658	-1%	-2%	-3%	-4%	
A重油		ℓ	22,504.30	-1%	-2%	-3%	-4%	
ガソリン		ℓ	8,559.98	-1%	-2%	-3%	-4%	
軽油		ℓ	94,506.48	-1%	-2%	-3%	-4%	
産廃廃油		t	22.056	-1%	-2%	-3%	-4%	
産廃プラスチック		t	1.096	-1%	-2%	-3%	-4%	
自らの事業活 動による廃棄 物排出量	一般廃棄物	kg	発生しない					
	産業廃棄物	t	殆ど発生し ない					
自らが施工・販 売・提供する製 品及びサービス に関する項目	建設現場等周辺の 生活環境に影響の 少ない施工方法や 作業方法の施工		未実施	実施に努める				
	建設現場等周辺の 生活環境に影響の 少ない工法を提案		未提案	提案に努める				
水使用量		m ³	3,070	-1%	-2%	-3%	-4%	
グリーン購入			未実施	購入に努める				
その他	地域への貢献環境 活動		未実施	実施に努める				

<備考>

- リサイクル率は、再資源化等量小計を中間処理後処分量合計で除したものである。
- 二酸化炭素排出量の算出には中部電力㈱の平成25年度実排出係数0.513kg-CO₂/kwhを使用した。

V. 環境活動計画

環境目標		取組内容	スケジュール	担当
本来業務改善・環境配慮	適正処分量把握・改善	・ 混合廃棄物の分別	毎日	太田一弘
		・ 廃棄物の搬入と排出量の管理		
		・ 施設稼働時間の把握・改善		
	リサイクル率向上	・ 受託産廃のリサイクル	毎日	太田一弘
		・ リサイクル勉強会		
		・ リサイクル品の情報収集		
	業務改善	・ 待機時間の短縮化	随時	太田一弘
		・ 作業時間の短縮化		
		・ 適切な収集運搬計画		
	車両燃料の効率化	・ アイドリング禁止	毎日	全員
・ 空ふかし、急発進、急ブレーキ禁止				
・ 走行距離及び時間の管理		伝票到着時	太田一弘	
電力節約	・ 未使用のパソコンの電源オフ	毎日	全員	
	・ 機械設備の休止時電源オフ			
	・ 電力量の管理	伝票到着時	太田一弘	
建設	・ 生活環境に影響の少ない施工方法や作業方法の施工	随時	太田一弘	
	・ 生活環境に影響の少ない工法を提案			
地域への貢献環境活動	・ 施設近隣の草刈等	年1回実施	太田一弘	
自社の廃棄物量削減	紙使用量の削減	・ 両面コピーの使用	毎日実行	全員
		・ 片面コピー用紙の裏面使用		
排水量の削減		・ 雨水の貯水	毎日実行	太田一弘
		・ 水の使用量管理	伝票到着時	
緊急事態訓練		・ 緊急地震への対応及び訓練	年1回(5月)実施	太田一弘
		・ 焼却炉からの出火の対応		
グリーン購入		・ グリーン商品の購入	購入時	事務
エコアクション21関係		・ 環境活動レポート作成準備	期末月(3月)実行	太田一弘
		・ 環境活動文書記録の整備・準備		

VI. 環境目標の実績

1. 2016年度の目標と実績

環境目標項目	単位	2014年度	2016年度			評価		
		基準値	削減率	目標値 A	実績値 B	B/A	※評1	※評2
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	466,538	-2%	457,207	513,766	1.12	×	×
購入電力	kwh	134,927	-2%	132,228	124,592	0.94	○	×
灯油	ℓ	658	-2%	645	430	0.67	○	○
A重油	ℓ	22,504	-2%	22,054	37,278	1.69	×	×
ガソリン	ℓ	8,560	-2%	8,389	8,872	1.06	×	×
軽油	ℓ	94,506	-2%	92,616	92,353	1.00	○	×
産廃廃油	t	22.056	-2%	21.615	28.831	1.33	×	×
産廃廃プラスチック	t	1.096	-2%	1.074	0.46	0.43	○	○
水使用量	m ³	3,070	-2%	3,009	2,983	0.99	○	×
グリーン購入		未実施		購入に努める	努めた			○
自らの事業活動による廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	発生しない			0		○
	産業廃棄物	t	殆ど発生しない			0		○
受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮に関する項目	業務改善（適切な収集運搬計画等）		未実施		実施に努める	実施		○
	適正処分量把握・改善		未実施		実施に努める	実施		○
	リサイクル率向上	%	55	55以上	55以上	56		○
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	建設現場等周辺の生活環境に影響の少ない施工方法や作業方法の施工		未実施		実施に努める	実施		○
	建設現場等周辺の生活環境に影響の少ない工法を提案		未実施		提案に努める	実施		○
その他	地域への貢献環境活動		未実施		実施に努める	実施		○

<備考> 1. ※評1：単純排出量比較で1以下は目標達成○、それ以外は目標未達×とする。

2. ※評2：売上原単位評価で0.818（当期売上/基準年売上）以下は目標達成○とする。
（262/320）

2. 取組結果評価

2016年度の産業廃棄物受け入れ量は前年と比べ減少しております。受け入れ減量に伴いリサイクル量が減っています。

本年度は下表のとおり、単純排出量比較においても、二酸化炭素排出量・A重油・ガソリン・軽油・産廃廃油が増加しています。受託産廃リサイクル率は増加しています。

今後も、売却先・再生委託先の開拓によりリサイクル%率を上げていきたいと考えています。

3. 環境目標・実績及び推移

(1) 二酸化炭素排出量

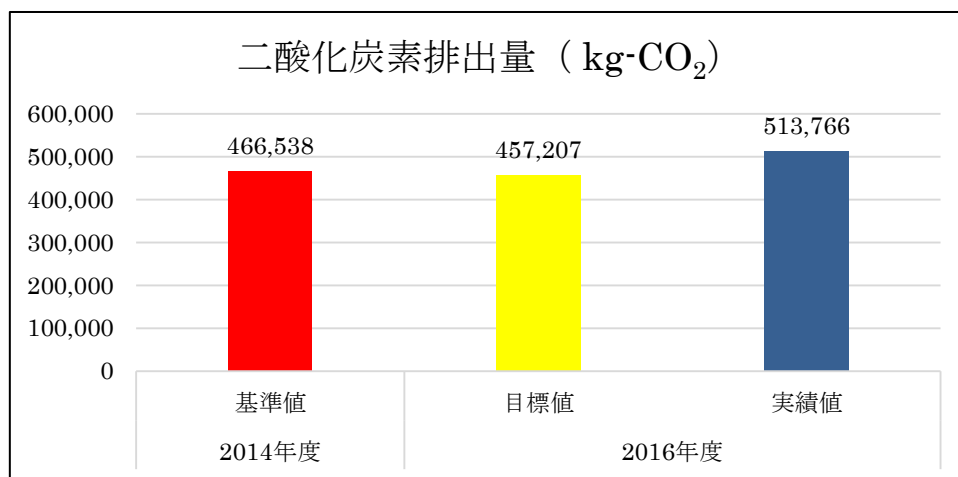


図1 二酸化炭素排出量

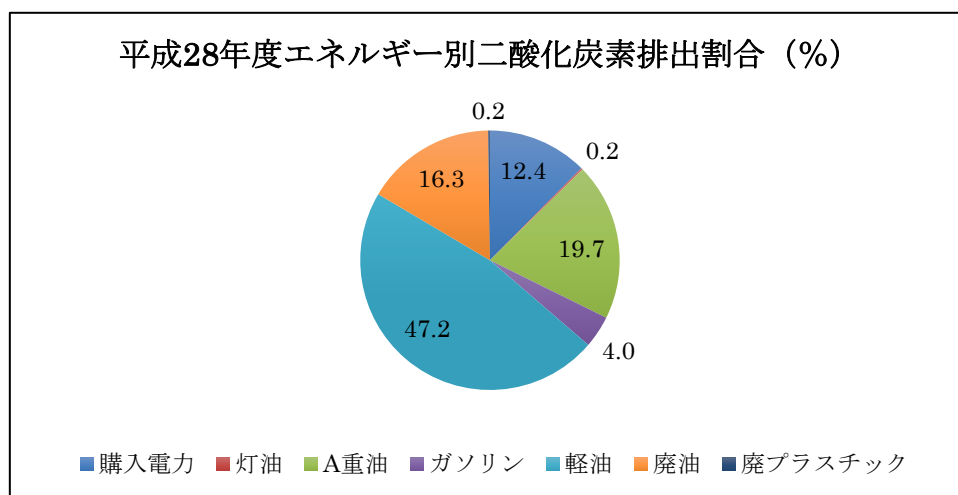
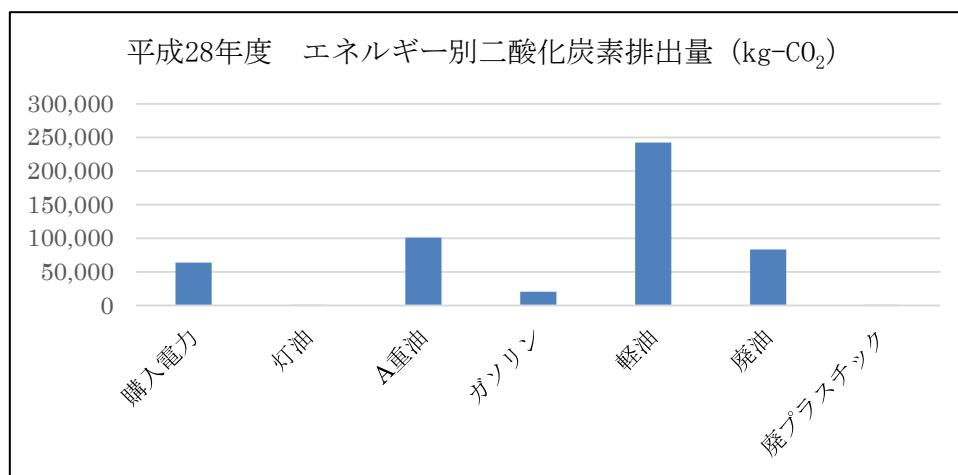


図2 二酸化炭素排出量の内訳

<コメント>

全排出量は、昨年と比べ減りました。原因としては、処理量の減少です。しかし焼却処分量が増えたため、A重油と水使用量が増加でした。軽油・ガソリンについては収集運搬・営業において無駄のないルートで運行するよう今後も努めていきたいと思っています。

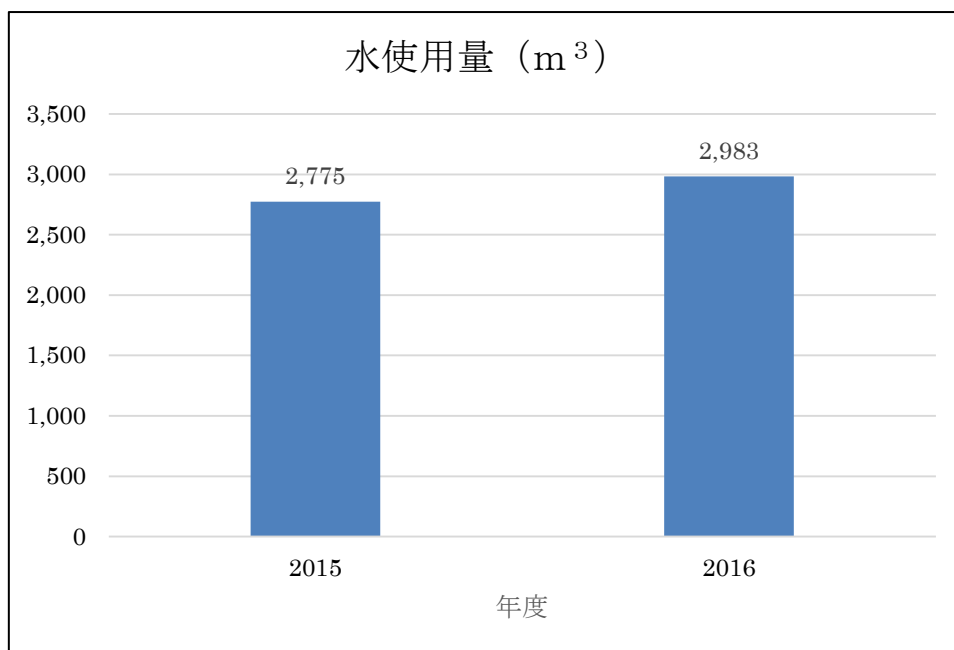


図3 水使用量 (m3)

<コメント>

目標が達成出来た。今後も節水に努めて行く。

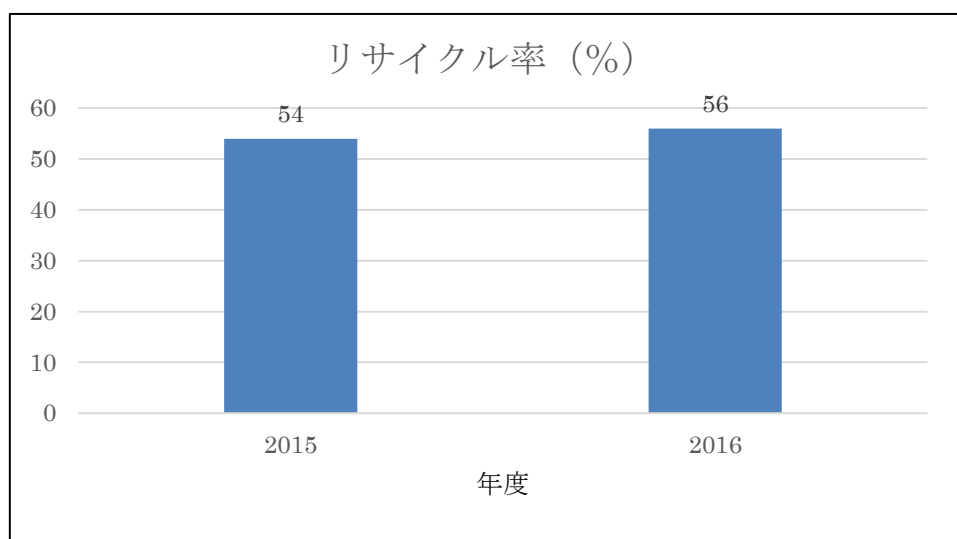


図4 リサイクル率の推移 (%)

<コメント>

前年とほぼ変わらずの実績でした。今後、売却先・再生委託先の開拓によりリサイクル%率を上げていきたいと考えています。

VII. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境目標		取組内容	評価	期末記入欄	
				取組結果評価（コメント）	次年度の取組内容
本来業務改善・環境配慮	業務改善	・ 待機時間の短縮化	○	常にドライバーと相談し実行できた	継続取組
		・ 作業時間の短縮化	○		
		・ 適切な収集運搬計画	○		
	リサイクル率向上	・ 受託産廃のリサイクル	○	出荷先との連絡を密に取り出荷量を増やす	継続取組
		・ リサイクル勉強会	○		
		・ リサイクル品の情報収集	○		
	適正処分量把握・改善	・ 混合廃棄物の分別	○	出荷先の条件を満たすため分別方法の変更	継続取組
		・ 廃棄物の搬入と排出量の管理	○		
		・ 施設稼働時間の把握・改善	○		
	建設	・ 生活環境に影響の少ない施工方法や作業方法の施工	○	使用機械の騒音・振動・運搬による粉じんの防止に努めた	継続取組
		・ 生活環境に影響の少ない工法を提案	○	使用機械の騒音・振動・運搬による粉じんの防止に努めた	継続取組
	地域への貢献環境活動	・ 施設近隣の草刈等	○	草刈りを行い景観を良くし、清潔感をアピール出来た	継続取組
	グリーン購入	・ グリーン商品の購入	○	優先すること	継続取組
	車両燃料の効率化	・ アイドリング禁止	○	違反者なし	継続取組
		・ 空ふかし、急発進、急ブレーキ禁止	○		
・ 走行距離及び時間の管理		○			
電力節約	・ 未使用のパソコンの電源オフ	○	お互いにチェックすること	継続取組	
	・ 機械設備の休止時電源オフ	○			
	・ 電力量の管理	○			
自社の廃棄物量削減	・ 両面コピーの使用	○	一人一人が実行。決められ場所へ紙を置く	継続取組	
	・ 片面コピー用紙の裏面使用	○			
排水量の削減	・ 雨水の貯水	×	出来なかった	設備設置が難しいため取止め	
	・ 水の使用量管理	○		継続取組	
緊急事態訓練	・ 緊急地震への対応及び訓練	○	実施	継続取組	
	・ 焼却炉からの出火の対応	○			
エコアクション 21 関係	・ 環境活動リポート作成準備	△	早めに取り組むこと	継続取組	
	・ 環境活動文書記録の整備・準備	○			

<評価>○印:実行できた △印:推進中 ×印:達成出来ず

VIII. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありません。

確認日：平成 29 年 6 月 7 日

確認者：太田一弘

法規・条例・規制名	適用内容または規制基準値	取組内容	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集運搬業許可（静岡県）	更新申請 変更許可 変更届	○
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可（静岡県）		○
	産業廃棄物収集運搬業許可（愛知県）		○
	産業廃棄物処分業許可（静岡県）		○
	産業廃棄物処理施設定期検査	定期検査 5年ごと	○
	産業廃棄物委託先との契約	契約の締結	○
	処理困難通知	特別管理産業廃棄物収集運搬業者及び特別管理産業廃棄物処分業者は、現に委託を受けている特別管理産業廃棄物の収集、運搬又は処分を適正に行うことが困難となり、又は困難となるおそれがある事由として環境省令で定める事由が生じたときは、環境省令で定めるところにより、遅滞なく、その旨を当該委託をした者に書面により通知しなければならない。 14条4の13	○
	車両表示義務	許可番号等	○
	車両への書類携帯義務	マニフェスト・許可証写し	○
	処理基準遵守	帳簿の作成・保管	○
	マニフェストの管理	返却物の返却	○
	マニフェストの保管	5年間	○
	投棄禁止	不法投棄を行わない	○
	廃棄物の飛散防止	シートを被せる等	○
保管場所の掲示	大きさ 60cm×60cm以上等	○	
定期報告	6月30日までに提出	○	
ダイオキシン類対策特別措置法	ダイオキシンの測定	年1回	○
浄化槽法	浄化槽管理者の浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃（10条） 定期検査（指定検査機関の行う水質に関する検査）（11条）	維持管理業者・測定機関との契約	○
道路交通法	交通法規の遵守		○
グリーン購入法	環境物品の購入	事業者の一般的債務	○
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	○
特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	該当家庭用機器のリサイクル券購入・指定施設への搬入	テレビ・冷蔵庫・家庭用エアコン・洗濯機	○

<備考> ○印：遵守、△：対策検討中、×印：不遵守

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。また、近隣住民からの苦情等もありませんでした

IX. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 見直し関連情報

項目	確認	(必要に応じて評価・コメント記載)
1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 活動レポート以外は「記録・文書」として作成しました。
2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> CO2排出量は目標未達でした。
3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。
4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載しました。
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 特にありませんでした。
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 特にありませんでした。
7	取引先・業界・関係行政機関・その他の外部同行	<input checked="" type="checkbox"/> 特にありませんでした。
8	その他 ()	

2. 代表者による全体評価・見直し指示事項等

2015年度から取り組みましたE A21活動は、手探りでのスタートでした。今後、継続して取り組めるよう使用しない電気機器・照明等をまめに消すことや節水を心がけるなど、身近なことから取り組んでいきたいです。軽油使用量については、業務の拡大・廃棄物排出場所等により増減がありますが、効率良い運搬経路の選定・燃費の良い運転操作を心がけたいと思っています。

環境方針・環境目標・環境活動計画等については、状況に応じ改定して行きたいと思っています。

平成29年6月10日
 有限会社オオタサービス
 代表取締役 太田一弘

X. 産業廃棄物関係保有許可内容、施設等の状況受託した廃棄物の処理量等

1. 産業廃棄物関係保有許可の内容

(1) 処分

種類	許可都道府県及び政令都市	許可番号	許可の年月日	許可の有効年月日	施設の種類	設置の場所	設置年月日	産業廃棄物の種類及び処理能力	
産業廃棄物処分業	静岡県	第02242018865号	平成28年7月10日	平成33年7月9日	事業の用に供する全ての施設	焼却施設 (No. 1)	磐田市見付字 字松子ケ谷 1720番241	平成14年 6月20日	汚泥：1.21 t／日 (8.0時間) 廃油：0.80 t／日 (8.0時間) 紙くず：1.52 t／日 (8.0時間) 木くず：1.42 t／日 (8.0時間) 繊維くず：1.42 t／日 (8.0時間) 動植物性残さ：1.47 t／日 (8.0時間)
						焼却施設 (No. 2)	同上	平成8年 8月12日	廃プラスチック類：0.08 t／日 (8.0時間) 廃油：0.10 t／日 (8.0時間)
						破碎施設 (No. 1)	同上	平成6年 8月8日	廃プラスチック類：4.85 t／日 (8.0時間) ゴムくず：16.58 t／日 (8.0時間) 金属くず：9.59 t／日 (8.0時間) ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず：13.93 t／日 (8.0時間) がれき類：13.61 t／日 (8.0時間) 紙くず：7.58 t／日 (8.0時間) 木くず：8.06 t／日 (8.0時間)
						破碎施設 (No. 2)	磐田市見付 字松子ケ谷 1738番68 外1筆	平成15年 9月29日	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず：6.60 t／日 (8.0時間) がれき類：6.60 t／日 (8.0時間) 紙くず (廃石膏ボード)：0.60 t／日 (8.0時間)
						圧縮梱包 施設	磐田市見付 字松子ケ谷 1738番55	平成20年 3月3日	廃プラスチック類：436.00 t／日 (8.0時間) 金属くず：1,236.80 t／日 (8.0時間) ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず：989.60 t／日 (8.0時間) がれき類：1,236.80 t／日 (8.0時間) 紙くず：619.20 t／日 (8.0時間) 木くず：641.60 t／日 (8.0時間) 繊維くず：186.40 t／日 (8.0時間)
						薬剤による 固化施設	磐田市大久 保字三ノ平 600番1	平成22年 11月5日	汚泥：100.80m ³ ／日 (8.0時間)
						圧縮施設	磐田市見付 字松子ケ谷 1720番241	平成28年 9月8日	廃プラスチック類：68.40 t／日 (8.0時間)

					安定型最終処分場	磐田市見付 字茨気 1634 番1 外8筆	平成3年 7月10日	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 処理能力：埋立地面積 9,952m ² 埋立容量 76,060m ³
--	--	--	--	--	----------	-----------------------------	---------------	---

(2) 収集運搬

種類	許可都道府県及び政令都市	許可番号	許可の年月日	許可の有効年月日	事業の区分	産業廃棄物の種類
産業廃棄物収集運搬業	静岡県	第02201018865号	平成28年7月10日	平成33年7月9日	収集運搬(積替え及び保管行為を除く)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を含む。)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、鋳さい、ばいじん
産業廃棄物収集運搬業	愛知県	第02300018865号	平成28年10月20日	平成33年10月13日	収集運搬(積替え及び保管行為を除く)	汚泥、廃油、廃プラスチック類、(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず(自動車等破砕物を除く。)、ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)
特別管理産業廃棄物収集運搬業	静岡県	第02251018865号	平成28年7月10日	平成33年7月9日	収集運搬(積替え及び保管行為を除く)	引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ

(3) 一般廃棄物

市町村名	許可番号	許可の年月日	有効期限	取扱一般廃棄物の種類
御前崎市	御環許可第27-8号	平成27年12月1日	平成28年1月6日～平成30年1月5日	紙くず、ガラス類、金物類、カン類、木材類、乾電池、ビニール・プラスチック類、ペットボトル類、可燃物(感染性でないものに限る)
吉田町	許可第27-7号	平成27年12月9日	平成28年1月7日～平成30年1月6日	事業系一般廃棄物(し尿及び浄化槽汚泥又は感染性でないものに限る。)

(4) 建設

許可番号	許可の有効期限	建設業の種類
静岡県知事(般一27)第20698号	平成28年3月29日～平成33年3月28日	とび・土工工事業

(5) 不動産

商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所	免許証番号	有効期限
有限会社オオタサービス	太田一弘	磐田市大立野110	静岡県知事(8)第6026号	平成25年7月15日～平成30年7月14日

2. 施設等の状況

(1) 収集運搬関係

① 普通産廃 静岡県 (平成29年6月8日時点)

イ. 運搬車両

メーカー名	形式	登録番号	寸法「長さ*幅*高さ」(cm)	最大積載量 (kg)
日野	塵芥車	浜松 88 ろ 7930	674*214*270	2,250
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 さ 4200	611*219*239	3,850
日野	キャブオーバ	浜松 100 さ 5839	885*223*290	3,000
日野	キャブオーバ	浜松 100 す 1629	882*223*290	2,850
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 す 4075	612*213*241	3,900
いすゞ	キャブオーバ	浜松 100 す 4744	616*217*270	3,300
いすゞ	ダンプ	浜松 100 は 3007	779*249*307	8,900
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 せ 1048	617*221*242	3,650
トヨタ	ステーションワゴン	浜松 501 ろ 1961	442*169*148	—
スズキ	キャブオーバ	浜松 41 せ 1465	339*147*179	350
日野	キャブオーバ	浜松 100 せ 3098	617*218*267	3,500
日野	キャブオーバ	浜松 100 せ 3800	801*223*295	2,850
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 130 さ 4200	617*220*242	3,650
トヨタ	キャンピング車	浜松 800 さ 2223	495*169*200	—

ロ. 重機等

種類	台数
PC200 バックホー	1 台
SK35SR バックホー	1 台
Kubota ホイールローダ	1 台
ZAXIS135US バックホー	1 台
SK200 型	1 台
バックホー SK235-SR-IES	1 台
TCM ホイールローダ L6-2 型	1 台
11FD25PAX	1 台
SK135SR バックホー	1 台
SH60B 油圧ショベル	1 台
SK135SR-IES バックホー	1 台
7FD35 フォークリフト	1 台
SH200 型 バックホー	1 台

ハ. 運搬容器

形状	個数
鉄製コンテナ 1.0m ³	50 個
鉄製コンテナ 2.2m ³	150 個
鉄製コンテナ 3.3m ³	50 個
鉄製コンテナ 8.0m ³	100 個
ドラム缶	20 個

②普通産廃 愛知県 (平成 29 年 6 月 8 日時点)

イ. 運搬車両

メーカー名	施設名	形式	登録番号	寸法「長さ*幅*高さ」(cm)	最大積載量 (kg)
日野	1号車	キャブオーバ	浜松 100 せ 3800	801*223*295	2,850
日野	2号車	塵芥車	浜松 88 ろ 7930	674*214*270	2,250
日野	3号車	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 さ 4200	611*219*239	3,850
日野	4号車	キャブオーバ	浜松 100 さ 5839	885*223*290	3,000
日野	5号車	キャブオーバ	浜松 100 す 1629	882*223*290	2,850
日野	6号車	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 す 4075	612*216*241	3,900
いすゞ	7号車	キャブオーバ	浜松 100 す 4744	616*217*270	3,300
いすゞ	8号車	ダンプ	浜松 100 は 3007	779*249*307	8,900
日野	9号車	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 せ 1048	617*221*242	3,650
スズキ	10号車	キャブオーバ	浜松 41 せ 1465	339*147*179	350
日野	11号車	キャブオーバ	浜松 100 せ 3098	617*218*267	3,500
日野	12号車	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 130 さ 4200	617*220*242	3,650

③特別管理産廃 静岡県 (平成 28 年 12 月 19 日時点)

イ. 運搬車両

メーカー名	形式	登録番号	寸法「長さ*幅*高さ」(cm)	最大積載量 (kg)
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 さ 4200	611*219*239	3,850
日野	キャブオーバ	浜松 100 さ 5839	885*223*290	3,000
日野	キャブオーバ	浜松 100 す 1629	882*223*290	2,850
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 す 4075	612*216*241	3,900
いすゞ	キャブオーバ	浜松 100 す 4744	616*217*270	3,300
いすゞ	ダンプ	浜松 100 は 3007	779*249*307	8,900
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 100 せ 1048	617*221*242	3,650
トヨタ	ステーションワゴン	浜松 501 ら 1961	442*169*148	—
スズキ	キャブオーバ	浜松 41 せ 1465	339*147*179	350
日野	キャブオーバ	浜松 100 せ 3098	617*218*267	3,500
日野	キャブオーバ	浜松 100 せ 3800	801*223*295	2,850
日野	脱着装置付コンテナ専用車	浜松 130 さ 4200	617*220*242	3,650

(2)処理施設関係

施設の種類	機種名	処理能力
焼却施設	CX-5LWH型	0.80~1.52 t / 日 (8.0) 時間
焼却施設	APS-40型	0.08~0.10 t / 日 (8.0) 時間
破碎施設	AZ-45型	4.85~16.58 t / 日 (8.0) 時間
破碎施設	CZ-100型・EC-1500W型	0.60~6.60 t / 日 (8.0) 時間
圧縮梱包施設	LBW-1510-100C型	186.40~1,236.80 t / 日 (8.0) 時間
圧縮施設	プレッサー110E型	68.40 t / 日 (8.0) 時間

2. 受託した廃棄物の処理量

(1) 産業廃棄物

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	2014年	2015年	2016年	
			処理量 (t)	処理量 (t)	処理量 (t)	
収集運搬	廃プラスチック		1,875	1,868.1	1,639.62	
	木くず		673.2	740.06	568.042	
	紙くず		291.6	283.15	242.78	
	金属くず		69.48	413	465.735	
	ガラ陶くず		73.5	169.31	154.665	
	繊維くず		5.8	0.808	3.038	
	がれき類		508.8	348.23	240.6	
	廃石膏ボード		572.5	515.24	463.365	
	コンガラ		389.3	240.95	97.65	
	アスガラ		101	163.25	67.85	
	廃油		10.75	19.438	16.119	
	石綿含有 (がれき)		92.5	119.5	22.782	
	汚泥		10.67	0	315.33	
	廃酸		1.556	1.606	0.025	
	廃アルカリ		2.486	2.486	0	
	引火性廃油		0.9	0.45	2.579	
	石綿含有 (廃プラ)		0.875	0.875	3.237	
収集運搬量合計			4,679.917	4,886.453	4,303.417	
中間処理	廃プラスチック	破碎・圧縮梱包・焼却	2,565.844	2,650.858	2,125.84	
	木くず	圧縮梱包・焼却	773.21	815.1525	656.347	
	紙くず	圧縮梱包・焼却	324.15	312.4624	266.159	
	金属くず	圧縮梱包	87.95	508.895	549.235	
	ガラ陶くず	破碎	122.713	343.485	381.645	
	繊維くず	焼却	18.074	3.5504	6.058	
	がれき類	破碎	550.619	354.555	261.63	
	廃石膏ボード	破碎	821.89	632.145	544.095	
	コンガラ	破碎	406.65	245.05	98.8	
	アスガラ	破碎	105.2	163.25	67.85	
	廃油	焼却	22.056	35.9255	28.831	
	汚泥	薬剤による固化	91.63	320.79	162.03	
	うち 再資 源化 等	紙くず	圧縮梱包後製紙原料化	249.5	242	198
		木・紙・廃油・繊維くず	熱回収	221.398	147.505	192.405
		汚泥	薬剤による固化後改良土化	91.63	320.79	162.03
		金属くず	圧縮梱包後製鋼原料化	87.95	508.895	549.235
		廃プラスチック	プラスチック原料	0	56.3	288.78
再資源化等量小計			650.478	1,275.49	1,390.45	
中間処理合計			5,889.986	6,386.1188	5,148.52	

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	2014年	2015年	2016年	
			処理量 (t)	処理量 (t)	処理量 (t)	
中間処理後の産業廃棄物	最終処分	焼却灰	9.5	10	10.714	
		混合廃棄物	372.52	592.43	421.15	
		廃プラスチック	90	133	86	
		がれき類	0	37.77	148.99	
		混合廃棄物	1,645.493	1,589.525	523.065	
		廃プラスチック	420	450.9	889	
	再資源化等	紙くず	圧縮梱包後製紙原料化	249.5	242	198
		汚泥	薬劑による固化後改良土化	91.63	320.79	162.03
		金属くず	圧縮梱包後製鋼原料化	87.95	508.895	549.235
		廃プラスチック	製鋼原料 (委託)	214.7	142	245.6
		廃プラスチック	圧縮梱包後プラスチック原料化	0	56.3	288.78
		木くず	燃料チップ (委託)	595.51	687	503
		がれき類	再生砕石等 (委託)	47.244	315.105	38
		廃石膏ボード	原料化 (委託)	821.89	632.145	544.095
		焼却灰	路盤材等 (委託)	9	11	5
		コンガラ	再生砕石 (委託)	406.65	245.05	98.8
		アスガラ	再生砕石 (委託)	105.2	163.25	67.85
		再資源化等量小計		3,059.274	3,323.535	2,700.39
		中間処理後処分量合計		5,596.787	6,137.16	4,779.309

(2) 一般廃棄物

処理方法等	市町村名	一般廃棄物の種類	2014年	2015年	2016年
			処理量 (t)	処理量 (t)	処理量 (t)
収集運搬	御前崎市	紙くず	0	0	0
		ガラス類	0	0	0
		カン類	0	0	0
		木材類	0	0	0
		乾電池	0	0	0
		ビニール・プラスチック類	0	0	0
		ペットボトル類	0	0	0
		可燃物 (感染性等でないものに限る)	0.57	1.16	1.18
収集運搬	吉田町	事業系一般廃棄物 (し尿及び浄化槽汚泥又は感染性等でないものに限る。)	0	0	0

4. 廃棄物処理料金

処理料金につきましては種類・量・距離等により計算いたします。当社下記電話等にてご相談ください。

<相談連絡先>

- ・担当者：太田一弘
- ・TEL：0538-38-6668
- ・FAX：0538-38-6653
- ・E-mail：oota-s@blue.ocn.ne.jp

5. 処理方法・処理工程図

有限会社オオタサービス 産業廃棄物フローシート

